

貯蓄投資差額と国際収支

貯蓄投資差額が正（負）である経済の経常収支は必ず黒字（赤字）である。経常収支が黒字（赤字）である国の資本収支は赤字（黒字）であり、それは資本輸出（輸入）国である。

I. 閉鎖経済の基本等式

A. 総生産と総支出の会計上の等式

$$Y = C + I$$

B. 国民貯蓄の定義： 最終消費に使われない国民可処分所得

$$S + C = Y_D, \quad Y_D = Y - D$$

（閉鎖経済の国民可処分所得は国内純生産に等しい。）

C. 国民貯蓄と純投資支出の会計上の等式

$$S = I - D$$

II. 開放経済の基本等式

A. 総生産と総支出の等式

$$Y = C + I + (X - M)$$

Y : 国内総生産

C : 国民最終消費支出

I : 国内投資支出（国内総資本形成）

X : 居住者が非居住者に売った財サービス（貿易外を含む「輸出」）

M : 居住者が非居住者から買った財サービス（貿易外を含む「輸入」）

$$NX = X - M : \text{純輸出}$$

B. 国民貯蓄の定義

$$S + C = Y_D, \quad Y_D = (Y - D) + (b - b') + (t - t')$$

C. 経常収支との関係

1. 会計上の等式

$$S = (I - D) + (X - M) + (b - b') + (t - t')$$

$$S - (I - D) = (X - M) + (b - b') + (t - t')$$

2. 国際取引の経常収支の内訳

a. 財サービス収支（ $X - M$ ）： 貿易収支 + サービス収支

b. 所得収支（ $b - b'$ ）

c. 経常移転収支（ $t - t'$ ）

III. 貯蓄投資差額と国際資本移動

A. 経常収支と資本収支の関係：経常収支 (B) + 資本収支 (A) = 0 (複式簿記の原理)1. 経常収支の黒字 $\Leftrightarrow$ 対外資産増または対外負債減 $\Leftrightarrow$ 資本収支の赤字2. 経常収支の赤字 $\Leftrightarrow$ 対外資産減または対外負債増 $\Leftrightarrow$ 資本収支の黒字

B. 国際資本移動

1. 貯蓄投資差額と資本収支の関係

$$A = -B$$

$$S - (I - D) = B \Leftrightarrow S - (I - D) = -A, \quad S + A = I - D$$

2. 資本の輸出と輸入：国外純投資 (NFI, net foreign investment; CF, capital flow)

a. 資本輸出国：正の国外純投資 (対外資産増または対外負債減)

$$S > I - D \Leftrightarrow B > 0 \Leftrightarrow A = -B < 0, \quad S - (I - D) = -A > 0$$

b. 資本輸入国：負の国外純投資 (対外資産減または対外負債増)

$$S < I - D \Leftrightarrow B < 0 \Leftrightarrow A = -B > 0, \quad S - (I - D) = -A < 0$$

IV. 経済の発展段階と国際収支 (サミュエルソン, ノードハウスによる)

	貿易	所得	経常	資本	
若い発展途上の債務国：	－	－	－	＋	生産力小，債務大
成熟した債務国：	＋	－	±	±	生産力拡大
新しい債権国：	＋	±	＋	－	生産力大，債務縮小
成熟した債権国：	±	＋	＋	－	債権大，貿易赤字でも資本輸出
最近のアメリカ合衆国：	－	＋	－	＋	特殊な成熟国

アメリカ合衆国の現状についての説明

A. 小さい国民貯蓄：低い家計貯蓄性向

B. 大きい資本流入

1. 政治情勢の安定

2. 低いインフレーション

3. 力強い技術革新

4. 堅調な株式市場

参考文献

教科書：第 2 章，第 2 節，44-46 ページ，第 7 章，第 1 節，176-177 ページ。

	政府財政支出と税収	所得収支と経常移転収支
教科書	考慮している	考慮していない
このノート	考慮していない	考慮している

Samuelson, Paul A. and William D. Nordhaus (2005) *Economics*. 18th edition. New York, New York: McGraw-Hill. Chapter 29.

日本, 2005 年

単位: 10 億円

国内総生産と総支出

最終消費支出 C		377,273.0
民間	286,588.7	
政府	90,684.3	
国内総資本形成 I		117,173.6
国内総固定資本形成	115,973.6	
在庫増加	1,200.0	
純輸出 NX		6,956.0
輸出	71,912.7	
(控除) 輸入	64,956.7	
国内総生産		501,402.6

国民可処分所得

国内総生産	501,402.6
(控除) 固定資本減耗	104,817.2
国外からの所得 (純)	11,848.8
国外からの移転 (純)	- 545.5
国民可処分所得	407,888.7

国民貯蓄と国内純資本形成の差

国民可処分所得	407,888.7
最終消費支出	377,273.0
国民貯蓄	30,615.7
国内純資本形成	12,356.4
国内総資本形成	117,173.6
固定資本減耗	104,817.2
貯蓄投資差額	18,259.3

経常対外収支（国際経常収支）

	受取	支払	収支差
財サービス	71,912.7	64,956.7	6,956.0
雇用者報酬	156.8	32.8	124.0
財産所得	17,463.1	5,738.3	11,724.8
移転	1,870.5	2,416.0	- 545.5
経常収支			18,259.3

統計上の不突合

国民可処分所得（所得統計）	404,609.4
最終消費支出	377,273.0
国民貯蓄（所得統計）	27,336.4
統計上の不突合	3,279.2
国民貯蓄（生産統計）	30,615.6

貯蓄投資差額と経常収支の関係

国外からの所得（純）		国内総生産		
国外からの所得（純）		純輸出	消費	国内総資本形成
国外への移転（純）	貯蓄投資差額	消費＋国内純資本形成		
国外への移転（純）	国民可処分所得			
市場価格表示の国民所得				固定資本減耗
国民総所得				